

平成22年 8月 27日

国土交通省川内川河川事務所

## 第3回鶴田ダム再開発事業費等監理委員会

### の審議概要公表について

鶴田ダム再開発事業費等監理委員会事務局は、第3回鶴田ダム再開発事業費等監理委員会を下記のとおり実施しましたので、その審議概要を報告します。

#### 記

日 時 : 平成22年8月9日(月)10:00~11:30

場 所 : 鹿児島県庁 10階 A-1会議室

#### ○委員会開催

当委員会では、鶴田ダム再開発事業のコスト縮減策やその実施状況、工事工程の進捗状況等について、第三者の意見を求める機関として、学識経験者等から組織される、鶴田ダム再開発事業費等監理委員会を開催しました。

#### ○審議内容概略

鶴田ダム再開発事業の概要(実施内容、事業工程)や今年度、来年度の実施内容とコスト縮減策及び川内川激特事業の概要もあわせてご審議頂きました。

主な審議内容は以下の通りです。

- ①コスト縮減策について昨年度提案事項のフォローアップ及び今年度提案事項について 審議後、内容について了解された。
- ②地元企業活用を入札制度に取り入れたことは、地域経済の観点から望ましい。
- ③事業を進める上で、コスト縮減だけを求めるのではなく、今後の土木技術の向上が求められるような発注方式や事業展開の検討が望まれる。
- ④鶴田ダム再開発事業は特殊な工事であり、高度な施工技術を要することから監督する上でも高度な技術を有しておかなければならないため、直轄で実施することは妥当である。